

令和6(2024)年度 第1回脱炭素化社会実現技術研究会 開催の御案内

当センターでは、輸送機器の軽量化や資源循環の高度化など、今後、県内企業での活用が見込まれる脱炭素化技術の導入や活用ノウハウ等の蓄積を支援するため、標記研究会を開催することといたしました。

第1回の研究会では、技術情報の提供として、プラスチックの資源循環に必要となる「バイオプラスチック関連技術」及び「マルチマテリアル化技術」に関する有識者をそれぞれお招きして、これらの技術について御講演いただきます。また、本研究会に設置するワーキンググループ（WG）に関する活動計画を紹介いたしますので、多くの皆様の御参加をお待ちしています。

1 場 所 栃木県産業技術センター 大会議室

栃木県宇都宮市ゆいの杜 1-5-20 とちぎ産業創造プラザ内
※Webでの同時配信 動作環境 Microsoft Teams
資料配付は会場のみとします。

2 日 時 令和6(2024)年6月7日(金) 13:30～16:55

3 参加費 無料

4 開催内容

(1) 技術情報の提供

講演1 「バイオプラスチックの現状と生分解性プラスチック加工技術の開発事例」

講師:小松技術士事務所
副所長 小松 勝男 氏

講演2 「異種材料接合の基礎と今後の展開」

講師:東北大学 大学院工学研究科 マテリアル・開発系材料システム工学専攻
教授 佐藤 裕 氏

(2) 令和6(2024)年度 WG 活動計画の紹介

マルチマテリアル化 WG
再生材料・バイオプラスチック WG

5 申込方法 (申込期限: 令和6(2024)年5月31日(金))

とちぎ地域企業応援ネットワークポータルサイトイベントページ:

<https://tochigi-network.com/event/2503> の申込フォームの御利用、又は

「6 お問合せ先」メールアドレスへのメールでお申込みください。

※メールでのお申込みの場合には、企業名、代表者名、連絡先メールアドレス、参加者名を御記入ください。



とちぎ地域企業応援ネットワーク
ポータルサイト イベントページ

6 お問合せ先

栃木県産業技術センター 材料技術部 担当: 小林、湯澤

TEL:028-670-3397 FAX:028-667-9430 E-mail: sangise-zairyo@pref.tochigi.lg.jp

令和 6(2024)年度 脱炭素化社会実現技術研究会 年間活動スケジュール

2050 年までの脱炭素化社会の実現に向けて、輸送機器の軽量化や資源循環の高度化などの技術開発が加速しています。これを受け、当センターでは、今後、県内企業での活用が見込まれる脱炭素化技術の導入や活用ノウハウ等の蓄積を支援するため、標記研究会を開催することといたしました。

本研究会では、複数の素材を組み合わせる軽量化を実現する「マルチマテリアル化技術」及びプラスチックのリサイクルや生分解性プラスチックの活用など、プラスチックの資源循環に必要な「再生材料・バイオプラスチック関連技術」をテーマとして取り上げ、最新の技術情報の提供及び共通課題の解決に向けた取組を実施します。

1 研究会

回数	実施内容	時期
第 1 回	・外部有識者による技術情報の提供 ① バイオプラスチックの現状と生分解性プラスチック加工技術の開発事例 ② 異種材料接合の基礎と今後の展開 ・令和6年度 WG 活動計画の紹介	令和6年 6月7日
第 2 回	・外部有識者による技術情報の提供	令和6年 10月
第 3 回	・外部有識者による技術情報の提供	令和7年 1月
第 4 回	・外部有識者による技術情報の提供 ・令和6年度活動結果報告及び令和7年度活動計画説明	令和7年 2月

詳細は裏面を
ご覧ください

2 ワーキンググループ (WG)

名称	実施内容	時期
マルチマテリアル化 WG	・材料(樹脂、金属)の表面処理・評価、接着試験及び耐久性評価 など	令和6年7月～ 令和7月2月
再生材料・バイオプラスチック WG	・ランナーリサイクル成形実証試験 など	令和6年7月～ 令和7月2月

※ 6月 21 日 (金) まで参加者を募集しております。WG の詳細、申込書のダウンロードは次の URL をご覧ください。

<https://iri.pref.tochigi.lg.jp/index.php?id=4230>



WG の詳細、申込書はこちら

3 参加費

無料 (研究会及び WG)

4 お問合せ先

栃木県産業技術センター 材料技術部 担当：小林、湯澤

TEL:028-670-3397 FAX:028-667-9430 E-mail: sangise-zairy@pref.tochigi.lg.jp